

沖縄ターミナル（株）原油漏洩事故（第70報）

消 防 庁
平成25年2月8日
19時30分現在

1 発生日時等

発生日時：平成24年11月7日（調査中）

発覚時刻：平成24年11月7日 15時06分（加入電話）

2 発生場所

特別防災区域名： 平安座^{へんざ}

住 所： 沖縄県うるま市与那城平安座^{よなしろへんざ}6483番地

特定事業所名： 沖縄ターミナル株式会社（第1種特定事業所）

3 施設概要等

施設名称： TK-207タンク（容量99,600kl、直径84.7m、側板高さ19.5m）

施設区分： 危険物施設

危険物施設区分： 屋外タンク貯蔵所

貯蔵している危険物： 原油（第一石油類）

4 事故の概要

沖縄ターミナル（株）の原油タンク（TK-207タンク）の浮き屋根が沈降。

これに伴い、浮き屋根にあるルーフドレン（※1）から防油堤内へ原油（約4.5kl）が漏洩した。防油堤内へ漏洩した原油は回収済。

事故発生時、タンク内には約5万kl存在。

※1 ルーフドレン： 浮き屋根上にたまった雨水を排出するための排出口

5 死傷者等

報告なし

6 消防機関等の活動状況

事故発生を受け、事業所の自衛防災組織及びうるま市消防本部から、大型高所放水車、泡原液搬送車、大型化学消防車、ポンプ車、指揮車が出動。

また、当該特別防災区域に配備されている大容量泡放射システム（※2）を配置した。事業所の事務所に指揮本部を設置（継続中）。

※2 大容量泡放射システム： 毎分1万リットル以上の放水能力を持つ泡放水のシステム

1 1月7日 沖縄ターミナル(株)に対して、うるま市消防本部が緊急使用停止命令を発令。

7 沖縄県の対応

1 1月8日(木) 10:00 沖縄ターミナル(株)へ現場視察を実施。

9日(金) 13:00 沖縄ターミナル(株)の対策会議へ参加

沖縄県から米軍、那覇空港管理事務所、第十一管区海上保安本部へ情報提供を実施。

また、うるま市及びうるま市消防本部、沖縄市と情報の共有を図っている。

1 10日(土) 15:00 沖縄ターミナル(株)へ現地視察。事業所、うるま市消防本部と意見交換を実施。

平安座地区自治会へ、住民の状況、発災に備えての対応(避難方法等)を確認。

沖縄ターミナル(株)における原油移送作業に伴い、関係機関からの情報収集を実施(継続中)。

1 12日(月) 沖縄県から自衛隊へ情報提供を実施。

2 8日(水) 14:00 沖縄ターミナル(株)社長が来庁し、事故の状況説明、健康診断についてうるま市と協議していることを報告。沖縄県副知事から事故の速やかな収束、事故原因の早期解明、再発防止の徹底を申し入れた。

1 2月3日(月) 8:00 沖縄ターミナル(株)へ作業状況確認のため、現場視察を実施。

6日(木) 17:00 沖縄ターミナル(株)へ作業状況確認のため、現場視察を実施。会議へ出席。

1 3日(木) 14:00 沖縄ターミナル(株)へ作業状況確認のため、現場視察を実施。

2 5日(火) 8:45 沖縄ターミナル(株)へ作業状況確認のため、現場視察を実施。会議に出席。

8 市町村の対応

うるま市消防本部に1 1月8日(木) 9:00に原油漏洩災害対策本部を設置。

うるま市は、事故の発生、臭気について8日(木) 17:00及び19:30に平安座自治会から防災行政無線で広報を実施。1 10日(土) 15:00近隣の30自治会を集めて事故の説明及び意見交換を実施。1 12日(月) 9:00市役所内で災害対策会議を実施。1 15日(木) 12:25頃うるま市副市長が沖縄ターミナル(株)に広報体制の強化を要請。1 19日(月) 10:00~12:00平安座公民館で健康相談を実施(平安座島、浜比嘉島、宮城島、伊計島の住民が対象。住民11人が相談。)

沖縄市は、事故の発生、臭気について9日(金) 午前中に広報を実施。

9 沖縄ターミナル（株）の対応

(1) 事故タンクからの原油移送

作業は昼間（8時から17時半）に実施。

作業は11月10日（土）から開始。

10日（土）13:40から原油移送を開始し、17:00に10日の作業を終了。10日の原油移送量は約2,470 k1。

11日（日）12:10から事故タンク配管内の原油の移送開始（雷注意報の発令があったため、同注意報解除後に行うこととしたため）。13:54当該配管内の移送終了（約1,300 k1）。14:58から事故タンクの原油の移送開始。17:30に作業終了。11日の原油移送量は約3,591k1（2日間で約6,000k1の移送完了）。

12日（月）8:42移送開始。17:30に作業終了。12日の原油移送量は約8,700k1（これまで約14,700k1の移送完了）。

13日（火）8:20原油移送開始。9:00炭酸ガス装置設置完了。10:15炭酸ガス注入試運転。11:02炭酸ガス注入本運転。17:30原油移送、炭酸ガス注入を終了。13日の原油移送量は約9,300k1（これまで約24,000k1の移送完了）。

14日（水）8:11二酸化炭素注入開始。8:21原油移送開始。10:30手すりが露出。17:00移送作業を終了。14日の原油移送量は約8,200k1（これまで約32,200k1の移送完了）。

15日（木）TK207タンクの液位、浮き屋根の状態等について確認作業を行い、今後の手順を検討（原油の移送なし）。16:40から今後の方向性について協議（主な内容：隣接タンク（206、208）の危険回避のための移送を16日から行うことで関係機関と調整）。

16日（金）TK207タンクの原油移送量は約1,962k1（これまでで約34,162k1の移送完了）。本日夜より、隣接タンク（208）の危険回避のため、隣接タンク（208）内の原油を他のタンクへ移送開始予定。

17日（土）TK207タンクは配管等の確認を実施（原油の移送なし）（これまでで約34,162k1の移送を完了）。また、危険回避のため、隣接タンク（208）内の原油を他のタンク（203）へ47,697k1移送。反対側の隣接タンク（206）内の原油も他のタンク（211）への移送を本日夜から開始予定。

18日（日）夜間の隣接タンク（206）内の原油移送は約8,000 k1移送済み。9:10TK207タンクの原油移送開始。9:22水張り込み開始、10:05炭酸ガス張り込み開始。17:47作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約1,068k1（これまでで約35,230k1の移送完了）。本日夜間も隣接タンク（206）の原油移送の開始予定。

19日（月）夜間の隣接タンク（206）の原油移送は約18,000 k1移送済み。9:25TK207タンクの原油移送開始（炭酸ガス、水張り込み）。17:37作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約1,230k1（これまでで約36,460k1の移送完了）。本日夜間も隣接タンク（206）の原油移送の開始予定。

20日(火)夜間の隣接タンク(206)の原油移送完了(移送量は約50,000kl)。
8:55TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。17:15作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約1,240kl(これまでで約37,700klの移送完了)。

21日(水)8:50TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。17:15作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約1,300kl(これまでで約39,000klの移送完了)。

22日(木)9:15TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。17:35作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約1,200kl(これまでで約40,200klの移送完了)。

23日(金)雷注意報発令に伴い、原油移送作業なし(これまでで約40,200klの移送完了)。

24日(土)9:35TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。17:35作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約1,150kl(これまでで約41,350klの移送完了)。

25日(日)9:00TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。12:25から14:45まで作業停止し、浮き屋根の状態を確認。14:45再開。17:25作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約810kl(これまでで約42,160klの移送完了)。

26日(月)雷注意報発令により作業開始を遅らせる。15:10TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。17:25作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約250kl(これまでで約42,410klの移送完了)。

27日(火)8:50TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス注入)。13:30浮き屋根の状態確認及び今後の作業検討のため、移送作業中断。17:28作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約510kl(これまでで約42,920klの移送完了)。

28日(水)9:30作業開始(炭酸ガス、水張り込み)。11:21浮き屋根のポンツーン(浮き)部の動揺可能性から注水を停止。12:55作業中断、終了。本日のTK207タンクの原油移送量は0kl(これまでで約42,920klの移送完了)。

29日(木)雷注意報発令(10:25解除)。11:00今後の作業に備え、ポンツーンに炭酸ガスを注入するための仮蓋を取り付け(2箇所)。14:46仮蓋の取り付け完了。本日のTK207タンクの原油移送量は0kl(これまでで約42,920klの移送完了)。

30日(金)12:00TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス、水張り込み)。14:00作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約40kl(これまでで約42,960klの移送完了)。

12月1日(土)9:10TK207タンクの原油移送開始(炭酸ガス注入)。13:40作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約330kl(これまでで約43,290klの移送完了)。また、出火防止のため、ローリングラダー(浮き屋根の上下動にあわせ稼動するはしご)の車輪部への散水準備を行った。

2日(日)9:25水抜き・炭酸ガス注入開始(ルーフドレンからの水抜き作業で油も含んでいる。)。12:30作業停止。13:45原油移送開始(炭酸ガス注入)。

17:00 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約760k1（これまでで約44,050k1の移送完了）。

3日（月）8:55 原油移送開始（炭酸ガス注入）。17:00 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約910k1（これまでで約44,960k1の移送完了）。

4日（火）10:15 原油移送開始（炭酸ガス注入）。17:03 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約810k1（これまでで約45,770k1の移送完了）。

5日（水）雷注意報発令に伴い、原油移送作業なし（これまでで約45,770k1の移送完了）。

6日（木）13:10 原油移送開始（炭酸ガス注入）。17:00 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約450k1（これまでで約46,220k1の移送完了）。

7日（金）8:50 原油移送開始（炭酸ガス注入）。16:30 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約100k1（これまでで約46,320k1の移送完了）。

8日（土）9:00 原油移送開始（炭酸ガス注入）。10:20 油回収作業ではほとんど水であったため作業を停止（炭酸ガス注入停止）。13:20 からルーフデッキ上のスラッジを放水にて洗浄。17:00 洗浄作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約46,320k1の移送完了）。

9日（日）原油の移送作業はなし。ルーフデッキの洗浄作業を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約46,320k1の移送完了）。

10日（月）14:25 原油移送開始（炭酸ガス、水張り込み）。17:00 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約40k1（これまでで約46,360k1の移送完了）。

11日（火）原油の移送作業はなし。浮き屋根のポンツーン（浮き）内の原油回収作業のため、タンク側板の切断作業を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約46,360k1の移送完了）。

12日（水）浮き屋根のポンツーン（浮き）内の原油回収作業のため、タンク側板の切断作業を実施、完了。15:15 ポンツーン内の原油回収作業実施（炭酸ガス、水張り込み）。16:15 原油回収作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約10k1（これまでで約46,370k1の移送完了）。

13日（木）9:19 5個のポンツーン内の原油回収作業実施（炭酸ガス、水張り込み）。17:18 原油回収作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約80k1（これまでで約46,450k1の移送完了）。

14日（金）8:48 ポンツーン上デッキの水洗浄開始。10:59 同水洗浄終了。11:40 3個のポンツーン内の原油回収作業実施（炭酸ガス、水張り込み）。17:48 原油回収作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約90k1（これまでで約46,540k1の移送完了）。

15日（土）9:35 TK-207デッキ洗浄開始。10:23 同終了。12:30 3個のポンツーン内の原油回収作業実施（炭酸ガス、水張り込み）。15:00 デッキ上の油回収を開始。17:10 作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約180k1（これまでで約46,720k1の移送完了）。

16日（日）TK-207の原油移送作業なし。ポンツーンの気密試験実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約46,720k1の移送完了）。

17日(月) 9:31 4個のポンツーン内の原油回収作業実施(炭酸ガス、水張り込み)。14:15 原油回収作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約120k1(これまでで約46,840k1の移送完了)。

18日(火) 9:26 デッキ上の原油回収作業実施(水張り込み)。12:00 油が引けなくなったため回収作業終了。本日のTK207タンクの原油移送量は約30k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

19日(水) 12日に空けた側板開口部の遮蔽完了。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

20日(木) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

21日(金) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

22日(土) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

23日(日) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

24日(月) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

25日(火) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約46,870k1の移送完了)。

26日(水) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約300k1(これまでで約47,170k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)。

27日(木) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約30k1(これまでで約47,200k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

28日(金) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約15k1(これまでで約47,215k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

12月29日から平成25年1月3日までの間は、作業はなし。

平成25年1月4日(金) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約10k1(これまでで約47,225k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

5日(土) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約60k1(これまでで約47,285k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

6日(日) 作業はなし。

7日(月) TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約40k1(これまでで約47,325k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放

(2ヶ所)は継続。

8日(火)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約10k1(これまでで約47,335k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

9日(水)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約50k1(これまでで約47,385k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

10日(木)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約30k1(これまでで約47,415k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

11日(金)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約30k1(これまでで約47,445k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

12日(土)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約30k1(これまでで約47,475k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。浮き屋根補強作業。

13日(日)作業はなし。

14日(月)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約60k1(これまでで約47,535k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。浮き屋根補強作業。

15日(火)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約80k1(これまでで約47,615k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

16日(水)TK207タンクの残油水回収を実施。本日のTK207タンクの原油移送量は約25k1(これまでで約47,640k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。浮き屋根デッキに3ヶ所開口部を設置(雨水滞留による荷重増加の防止のため。)

17日(木)TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約47,640k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。浮き屋根デッキに2ヶ所開口部を設置(雨水滞留による荷重増加の防止のため。)。タンク内のスラッジ回収のためにA重油を90k1張り込み。

18日(金)TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約47,640k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。浮き屋根デッキに3ヶ所開口部を設置(雨水滞留による荷重増加の防止のため。)。開口作業を完了。A重油の循環溶解作業を継続。

19日(土)TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1(これまでで約47,640k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。A重油の循環溶解作業を継続。

20日(日)作業はなし。

21日(月)TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送

量は0k1（これまでで約47,640k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。A重油の循環溶解作業を継続。

22日（火）TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約47,640k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。A重油の循環溶解作業を継続。

23日（水）TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約47,640k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。A重油の循環溶解作業を継続。

24日（木）TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約47,640k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。A重油の循環溶解作業を継続。

25日（金）TK207タンクの残油水回収はなし。本日のTK207タンクの原油移送量は0k1（これまでで約47,640k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。A重油の循環溶解作業を継続。

26日（土）TK207タンクの循環溶解していた油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約20k1（これまでで約47,660k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。

27日（日）作業はなし。

28日（月）TK207タンクの循環溶解していた油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約50k1（これまでで約47,710k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。

29日（火）TK207タンクの循環溶解していた油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約70k1（これまでで約47,780k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。

30日（水）TK207タンクの循環溶解していた油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約60k1（これまでで約47,840k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。

31日（木）TK207タンクの循環溶解していた油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約70k1（これまでで約47,910k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。

2月1日（金）TK207タンク内の残油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約60k1（これまでで約47,970k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。

2日（土）TK207タンク内の残油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約60k1（これまでで約48,030k1の移送完了）。タンクの側板マンホールを開放（2ヶ所）は継続。タンク内に入槽し残油回収を実施。

3日（日）作業はなし。

4日(月) TK207タンク内の残油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約40k1(これまでで約48,070k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

5日(火) TK207タンク内の残油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約70k1(これまでで約48,140k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

6日(水) TK207タンク内の残油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約40k1(これまでで約48,180k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

7日(木) TK207タンク内の残油水を回収。本日のTK207タンクの原油移送量は約30k1(これまでで約48,210k1の移送完了)。タンクの側板マンホールを開放(2ヶ所)は継続。

(2) 異臭に関する環境測定

平安座地区内は11月9日(金)より実施。うるま市4庁舎(うるま、石川、勝連、与那城)、沖縄市本庁舎、平安座自治会館で定点観測を実施。28日(水)から浜区公民館、比嘉区公民館での測定を実施。

11月17日(土) 沖縄ターミナル(株)にフリーダイヤルを設置。

12月4日(火) 平安座地区4カ所で採取した野菜6種類のベンゼン、トルエン、キシレン、スチレンの4物質について測定。

5日(水)より具志川小学校、6日(木)より桃原公民館にて臭気測定(環境測定)を開始。

沖縄市役所庁舎における環境測定は、環境測定項目が基準値内を維持されているため、29日で測定終了。(測定箇所 計11ヶ所)

具志川小学校、桃原公民館における環境測定は、環境測定項目が基準値内を維持されているため、平成25年1月8日で測定終了。(測定箇所 計9ヶ所)

浜区公民館、比嘉区公民館における環境測定は、環境測定項目が基準値内を維持されているため、平成25年1月9日で測定終了。(測定箇所 計7ヶ所)

(臭気指数は最近三日分を記載)

2月3日から5日までの採取分の試料では、同社敷地内(TK-207タンク近傍)を含め、全ての測定箇所(最近辺の住宅地、うるま市4庁舎、平安座自治会館)で臭気指数は基準値を下回っていた。

(水質調査)

平成24年12月20日(木) 沖縄県環境生活部環境保全課、中部福祉保健所及びうるま市市民部環境課立ち会いのもと、沖縄ターミナル貯水池及び平安座地区与佐次河(湧水)の2ヶ所において水質調査を実施。2ヶ所とも環境基準を満たしていた。

(3) 沖縄ターミナル(株)の住民説明会等

1 1月21日(水) 沖縄ターミナル(株)が住民説明会を開催(平安座自治会館)。

2 6日(月) 沖縄ターミナル(株)が住民説明会を開催(比嘉区公民館)。

2 9日(木) 沖縄ターミナル(株)が住民説明会を開催(浜区公民館)。

1 2月3日(月) 沖縄ターミナル(株)が住民説明会を開催(桃原区公民館)。

4日(火) 沖縄ターミナル(株)が住民説明会を開催(上原区公民館)。

1 0日(月) 住民健康診断を実施(平安座自治会館)。

1 1日(火) 住民健康診断を実施(比嘉区公民館)。

1 2日(水) 住民健康診断を実施(浜区公民館)。

2 0日(木) 住民健康診断を実施(桃原区公民館)。

2 2日(土) 住民健康診断を実施(平安座公民館)。

平成25年1月17日(木) 乳幼児を対象とした健康診断を実施(平安座自治会館)。

3 1日(木) 要介護者等を対象にした訪問検診の実施。

1 0 異臭等の状況

消防への異臭の通報件数は、

うるま市消防本部 143件(12月3日以降通報なし)

沖縄市消防本部 119件(11月16日以降通報なし)

比謝川行政事務組合ニライ消防本部 7件(11月16日以降通報なし)

中城北中城消防組合 3件(11月16日以降通報なし)

11月8日(木)、うるま市立彩橋小中学校で20名程度の生徒が異臭による気分の悪さを訴えたが、医療機関等への搬送が必要な生徒はいなかった。

1 1 事故原因等

調査中

1 2 消防庁等の対応

11月7日(水) 23時33分 うるま市消防本部からの要請を受け、応急対策に関する助言のため消防庁職員の現地への派遣を決定。

8日(木) 10時00分 消防庁消防研究センターから原因調査室長他1名(計2名)が出発。(14時に危険物保安技術協会からも職員を派遣。)

現在、消防庁特殊災害室で情報を収集中。

<連絡先>

消防庁特殊災害室

古澤・渡邊

Tel (03)5253-7528

内線 42731

Fax (03)5253-7538